

大溜 ため池ハザードマップ



高根沢町

Hazard Map

情報収集と情報伝達

防災情報収集手段

- 高根沢町公式ホームページ
https://www.town.takanezawa.tochigi.jp/index.html
- 防災行政無線テレホンサービス (0120) 43-9933
※防災行政無線から流れた過去およそ3日間の放送内容を、無料で確認することができます。
- 防災・防犯通知メールサービス
※メールアドレスを登録することで、防災・防犯情報などをメールでお届けします。
パソコン：https://service.sugumail.com/takanezawa/member/
携帯電話：https://service.sugumail.com/takanezawa/
- 緊急速報メールによる災害・避難情報の配信
※町では、NTTドコモ、au、ソフトバンク、楽天モバイルの緊急速報メールを導入しています。
緊急時に携帯電話会社を通して、災害・避難情報を町内に一斉送信します。

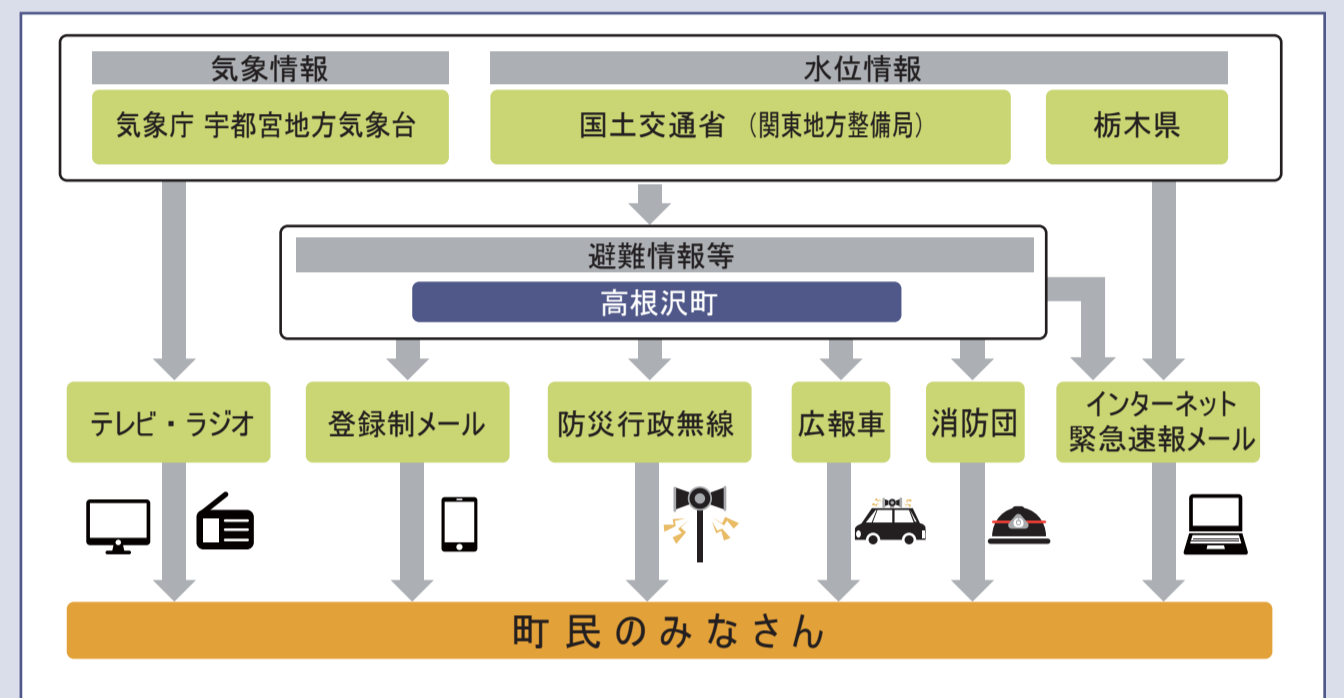


河川水位の情報収集手段

- とちぎリアルタイム雨量河川水位観測情報
http://www.dif.pref.tochigi.lg.jp/
- 川の防災情報
https://www.river.go.jp/kawabou/ipTopGaikyo.do



洪水情報伝達ルール



ため池に関する問合せ先(緊急時連絡先)：高根沢町産業課
〒329-1292 栃木県塩谷郡高根沢町大字石末2053番地
TEL：028-675-8104 FAX：028-675-8114

ため池の決壊

ため池決壊の要因

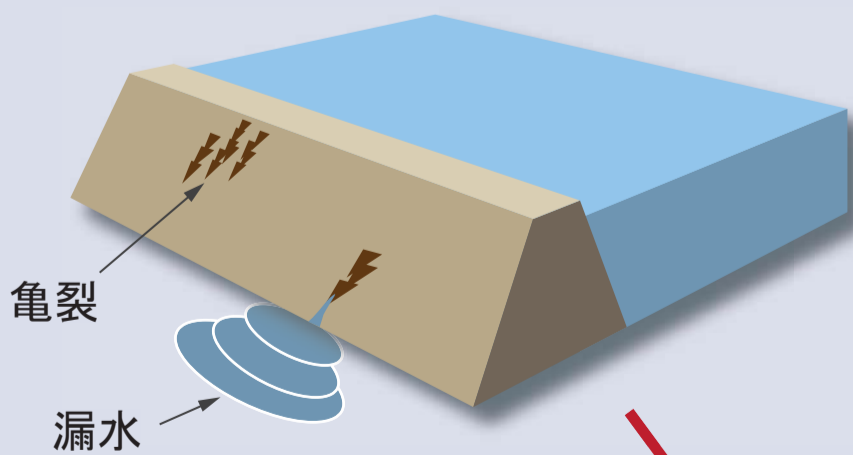
■大雨のとき

台風や集中豪雨によって、ため池の水位が上昇すると、堤防に浸み込む水の量が増えて、亀裂や漏水が発生し、ため池の決壊の危険性が高まります。また、流木などがため池の洪水吐を塞いでしまうと、さらに水位が上昇し、堤防から越水してしまいます。堤防を乗り越えた水の力により堤防が侵食され、決壊に至る危険性がさらに増加します。



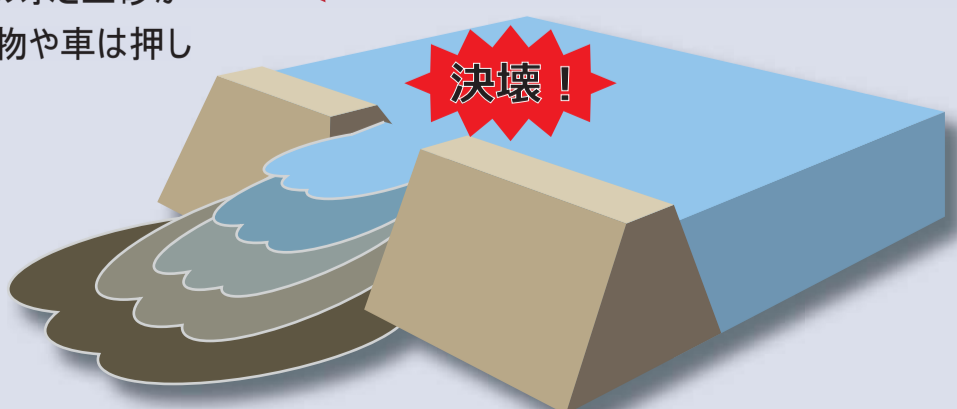
■地震のとき

大地震が発生すると、堤防は異常な力を受けて亀裂や沈下が発生します。地震によって堤防の強度も低下しているため、水圧に耐えきれずに決壊することがあります。大地震直後に決壊しなくても、堤防が損傷している場合には、その後の余震で決壊することもあり得るので注意が必要です。



2018年7月西日本豪雨、2019年10月台風19号では、全国で多くのため池が決壊し、甚大な被害が発生しました。

ため池が決壊すると、大量の水と土砂が一斉に押し寄せるため、建物や車は押し流される可能性があります。

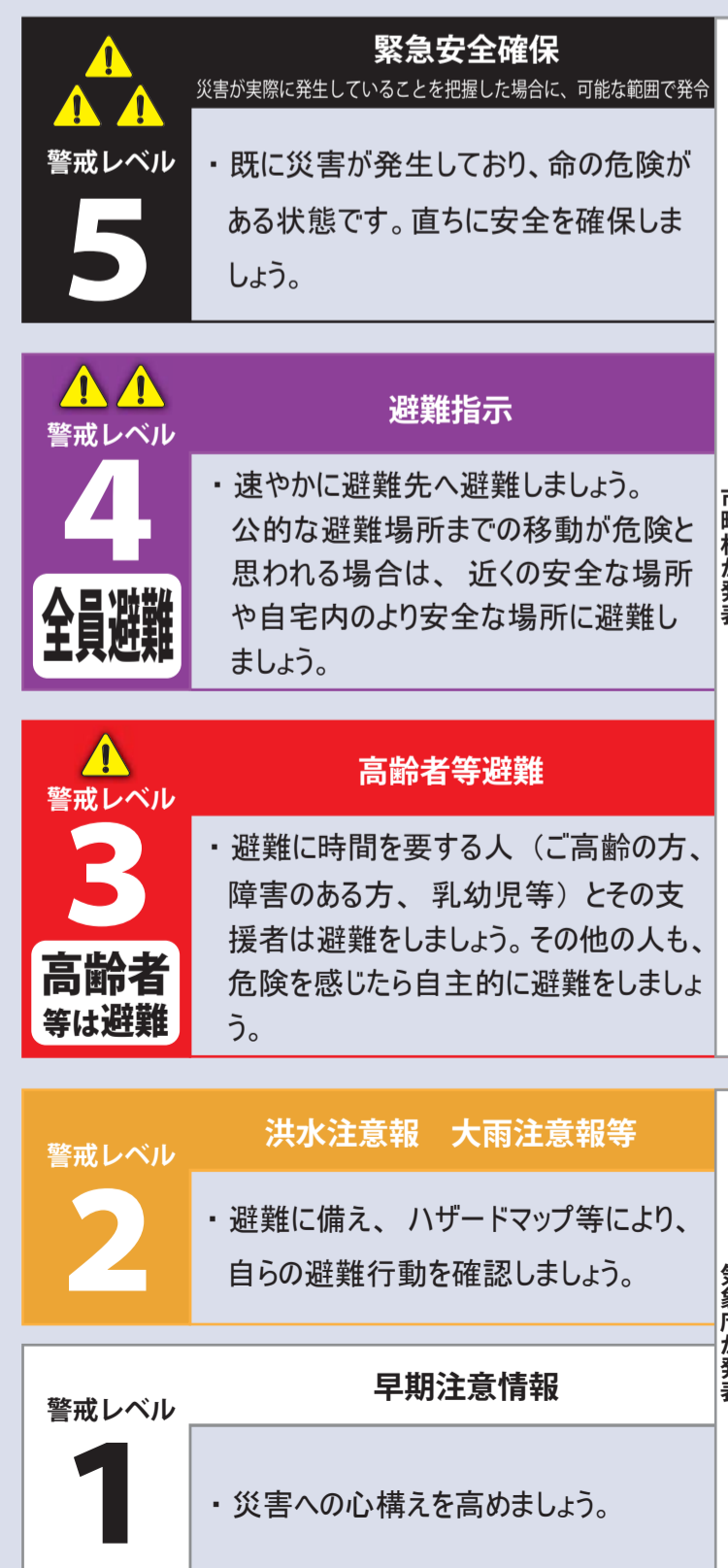


避難に関する情報

5段階の警戒レベルと取るべき行動

避難情報等

各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。



防災気象情報

これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。

警戒レベル相当情報(例)

(国土交通省、気象庁、県が発表)

警戒レベル5相当情報

- ・ 氾濫発生情報
- ・ 大雨特別警報 等

警戒レベル4相当情報

- ・ 氾濫危険情報
- ・ 土砂災害警戒情報 等

警戒レベル3相当情報

- ・ 氾濫警戒情報
- ・ 洪水警報 等

